

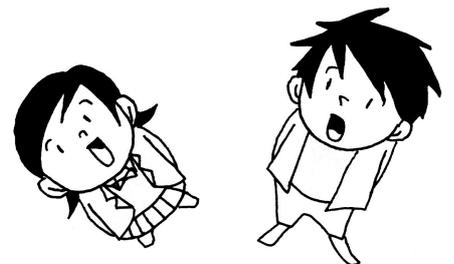
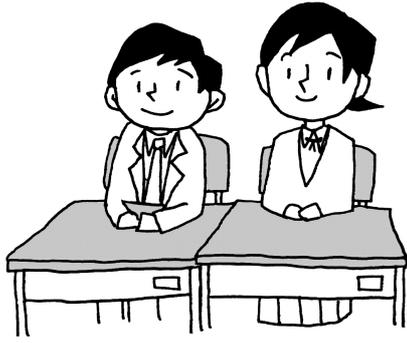
第6回子ども議会の記録

彦根市議会へ行こう



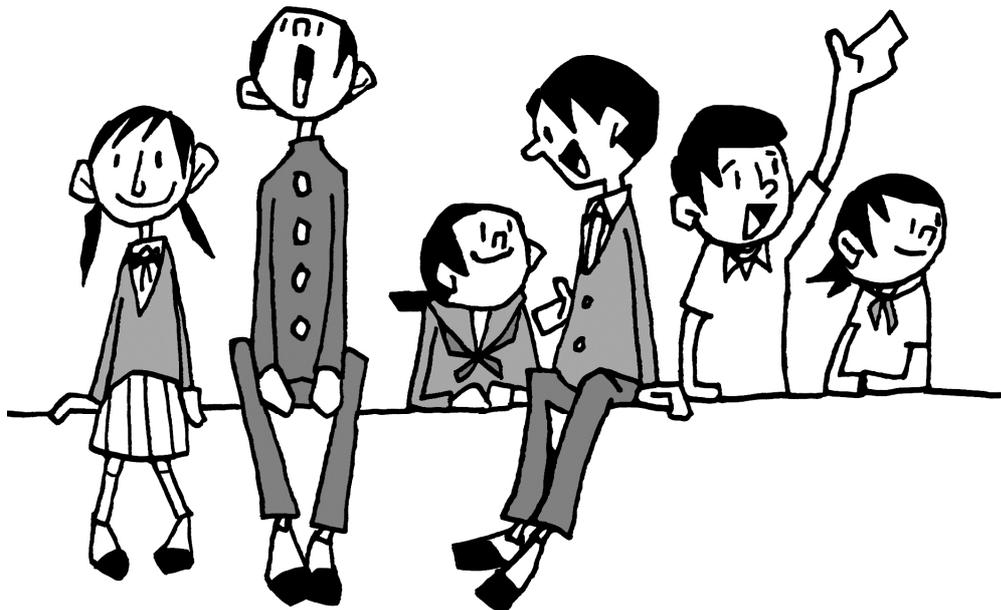
平成25年11月9日(土)
彦根市議会議場

主催 彦根市議会・彦根市・彦根市教育委員会



目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	1
1 子ども議会の出席者・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2 子ども議員からの質問・提案・・・・・・・・	3
3 事前説明会から当日まで・・・・・・・・	4
○事前説明会（11月2日）	
○当日の開会前最終チェック（11月9日）	
○議場での本番前（11月9日）	
4 子ども議員の感想文・・・・・・・・	6



はじめに

子ども議会は、学校で学習する議会のことを、実際に体験してもらうため、また、彦根市のことで疑問に思っていることや考えていること、彦根の将来に対して聞きたいことを質問したり、提案したりすることを通じて、市の仕事や議会の仕組みを理解してもらい、より身近なものと感じてもらうために開催しました。

子ども議員のみなさんからの素直な目線での質問や提案に、大人たちが改めて気づくことも多く、とても実りのある議会となりました。

この冊子はその記録をまとめたものです。

子ども議会での経験がみなさんのこれからの成長に少しでも役に立てば幸いです。

彦 根 市 議 会
彦 根 市
彦根市教育委員会

1 子ども議会の出席者

子ども議会に出席された方々は次のみなさんです。（敬称を省略しています。）

会議に出席した子ども議員（24人）

1番	岡 林 伸 樹	13番	柏 原 真 子
2番	小 山 志保子	14番	山 田 珠 里
3番	堀 川 晴 陽	15番	寺 崎 七 海
4番	小 椋 陽 向	16番	杉 本 遥 菜
5番	川 村 愛 美	17番	堀 部 克 美
6番	西 岡 瑠 七	18番	岸 田 莉 央
7番	赤 田 理 歩	19番	石 黒 優 介
8番	北 川 温 子	20番	赤 松 歩 依
9番	平 賀 雅 也	21番	城 貝 知 里
10番	炭 田 翔 悟	22番	阿 部 丹衣奈
11番	山 瀬 もえか	23番	伊 吹 宥 人
12番	村 木 新 世	24番	谷 口 萌

会議に出席した説明員

市 長	大久保 貴	会 計 管 理 者	長谷川 隆 司
企画振興部長	堀 川 英 雄	病院事務局長	川 嶋 恒 紹
総 務 部 長	萩 野 昇	消 防 長	岸 本 弘 司
総務部危機管理監	若 林 吉 郎	教 育 長	前 川 恒 廣
総 務 部 参 事	長 崎 敏 雄	教 育 部 長	辰 巳 清
市民環境部長	大 倉 浩	文 化 財 部 長	入 江 明 生
福祉保健部長	若 林 重 一	監査委員事務局長	寺 村 啓 司
産 業 部 長	磯 谷 直 一	企画振興部次長	馬 場 孝 雄
都市建設部長	山 田 静 男	財 政 課 長	馬 場 完 之
都市建設部参事	寺 田 修	市 長 公 室 長	鹿 谷 勉
上下水道部長	伊 藤 喜 信		

議場に出席した事務局職員

事 務 局 長	田 口 達 朗
事 務 局 次 長	川 部 幸 子
議 事 係 長	山 口 和 子
書 記	小 林 芳 浩
書 記	箕 浦 歩

傍聴に来られた方

100人

2 子ども議員からの質問・提案

子ども議会では、子ども議員から次のような質問・提案がありました。

発言順	学校名	氏名	内 容
1	城 陽	岡 林 伸 樹	荒神山をよりよいレジャー施設に。自然の家を泊まりやすく
2	城 北	小 山 志保子	彦根の福祉について。他市と比べて
3	若 葉	堀 川 晴 陽	銀座商店街は存続できるかどうか。伝統ある銀座を守りたい
4	城 東	小 椋 陽 向	銀座商店街の路上駐車、路上喫煙について。安心できるまちづくりを
5	稲枝北	川 村 愛 美	曾根沼干拓地の非農用地にレストラン等を。荒神山の松茸を復活
6	旭 森	西 岡 瑠 七	学校で使用するノートをタブレットにすれば(学力向上の観点から)
7	亀 山	赤 田 理 歩	彦根梨をPR しては。彦根梨のマスコットキャラクターを考案した
8	城 南	北 川 温 子	各小学校にキャラクターを作りイベントを
9	旭 森	平 賀 雅 也	外来魚の駆除について
10	城 南	炭 田 翔 悟	全国小学校学力テストについて
11	金 城	山 瀬 もえか	防災。台風18号の時、彦根で起こったこと。今後の対策は
12	稲枝東	村 木 新 世	稲枝地区に図書館を
13	高 宮	柏 原 真 子	中山道商店街の活性化について
14	城 東	山 田 珠 里	琵琶湖を1年中使えるビーチに。湖岸を整備し商業施設を
15	佐和山	寺 崎 七 海	通学路の安全について (JR・近江鉄道の高架下)
16	城 西	杉 本 遥 菜	彦根城に障がい者や高齢者が「また来たい」と思ってもらえる施設整備を
17	稲枝西	堀 部 克 美	もっとテレビにでるなどひこにゃんのアピールを
18	城 北	岸 田 莉 央	観光客を呼びのために税金を使っては
19	城 陽	石 黒 優 介	歴史遺産、風光明媚な彦根市を一周できるサイクリングロードを作っては
20	金 城	赤 松 歩 依	いじめ防止対策について
21	河 瀬	城 貝 知 里	雪の日の除雪について通学路の歩道もお願いできないか
22	平 田	阿 部 丹衣奈	図書館の規模を大きくし、また分館もつくっては
23	烏居本	伊 吹 宥 人	烏居本はどうしたら人口が増えるか。どうして店がなく、道が狭いのか
24	城 西	谷 口 萌	インターネットが使える WiFi 機能を市内商店街や避難所に

3 事前説明会から当日まで

○事前説明会（11月2日）

議長から子ども議員の選出書を受け、いろいろな説明を受けました。
議長などを決める抽選、議席（発言）の順序を決める抽選を行いました。
議長による議長室等への案内の後、実際に議場に入り、リハーサルも行いました。



○当日の開会前最終チェック（11月9日）

議会本番前に、原稿の最終チェックをしました。
手をあげて議長に発言の許可を求める練習もしました。
最後は「エイエイオー」のかけ声で議場に向かいました。



○議場での本番前（11月9日）

これからいよいよ議会が始まります。本鈴のブザーが鳴ったら本番です。



4 子ども議員の感想文

子ども議員の皆さんに、今回の子ども議会の感想を書いてもらいました。

議席番号 1 城陽小学校 岡林 伸樹 さん

ぼくは、子ども議会に城陽小学校の代表として参加しました。リハーサルの時、順番を決める抽選では1番になり、とてもびっくりしました。ぼくは、緊張している中で、1番に言わなければならないので、「間違えたらどうしよう」「しっかりとと言えるのか」と不安になりました。でも、せっかく学校代表で来たので、しっかり言わなければいけないと思い、しっかりと言う事ができました。



ぼくは、荒神山をもっとより良いレジャー施設にして欲しいと提案しました。すると市長さんが、「荒神山はとても素晴らしいところです。だから彦根市も努力しているところです。」と分かりやすく説明してくれて、とてもうれしかったです。ぼくは、もう一生行けないような議場で話すことができ、とてもいい経験になりました。これからもこの経験を活かしていきたいです。

議席番号 2 城北小学校 小山 志保子 さん

私は、子ども議会に選ばれてびっくりしました。11月2日にリハーサルで、議場に入って「こんな大きな場所でするなんて!」と驚きました。

11月9日日本番、議場へ入った時、すごく緊張しました。私は、2番目に発表するので、さらに緊張してしまいました。私の番が来たとき、「議長 2番、小山志保子」とリハーサルより大きな声で言えました。自分の質問も、大きな声ではっきり言えたので良かったです。私の質問に対して福祉保健部長さんは、詳しくていねいに教えてくださり、彦根市の福祉の様子がよく分かりました。



こんな貴重な体験ができたことは、小学校最後の思い出になりました。

1学期の総合的な学習の時間に、福祉の学習をし、また、今回の子ども議会で知ったことも加え、今後の生活で活かせる機会があれば、どんどん活用していきたいです。そしてみんなが幸せに暮らせる彦根市にしていきたいと思います。

ぼくは、最初子ども議会について話があった時、すごく出たかったので、出る事ができて良かったです。

本番当日、ぼくは 3 番目に発表しました。すごく緊張したけれど、何とか読み切ることができました。終わった後は、内心ホッとしました。産業部次長さんが、答弁してくださった内容によると、ぼくの提案した内容とは違うけれど、銀座商店街への補助はあるそうです。また、糸びす講にも行きましたが、大勢のお客さんでにぎわっていました。



少しずつですが、昔のにぎわいを取り戻せてきたような気がします。

ぼくは、このような一生に一度しか来れない場に、学校代表として参加できたことを誇りに生きていきたいです。また、市長さんや議員さんの大変な仕事について、体験を通して分かりやすかったので、これからも続けていってほしいです。

私は、先生から子ども議会参加を聞かされた時、とてもびっくりしました。でも選ばれたからにはがんばりたいなと思いました。11月2日のリハーサルで議場へ入ると、とても緊張しました。大人の議員さんたちは、こんな場所ですごいことをやっているのだなあと思いました。11月9日の本番では、間違えず、ゆっくり大きな声で質問が言えるか不安でした。私は発言が 4 番だったので、すぐ順番



が回ってきました。リハーサルよりは緊張しなかったけど市長さん達の前で質問するので、やっぱり少し緊張しました。少し間違えた部分もあったけど、質問を大きな声でゆっくり言えて良かったです。

私を子ども議会に出させてくださってありがとうございました。とてもいい経験になりました。

私は稲枝北小学校の代表として子ども議会に参加することになったとき、少し不安になりました。理由は先生から、「多くの学校の代表や、新聞、テレビの関係の人、彦根市を守る仕事をしている人たちの前で発表するんだよ」と聞いて、うまく発表できるか分からなくなってしまったからです。



私たちの稲枝北小学校の願いは、「荒神山の松



草の復活と曾根沼干拓地の非農用地の利用」です。みんなで考えた稲枝北小学校の願いでしたから、みなさんにうまく伝えられるかすごく心配でした。しかし、不安は最初だけで、間違えずに発表できてホッとしました。

市長さんをはじめ、議会の皆さんに私たちの願いを分かっていただけで、とてもうれしかったです。普段なかなかできない体験ができて、とても幸せでした。ありがとうございました。

今回貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。

本番の時、すごく緊張していました。本会議場に入ると、リハーサルと違い、たくさんの方がいて、とてもドキドキしていました。私は 6 番なので、すぐに順番が来ました。しっかり自分の提案が言えるのか心配だったけれど、思っていたよりもしっかり言えてホッとしました。



今後も色々な事にチャレンジしていきたいと思いました。

子ども議会に向けて、私たち亀山小学校では、6年生全員で、何を発表するかを考えました。彦根の経済の活性化のために、彦根梨をもっと県外に売り出そうということになり、「なしニャン」というキャラクターをつくりました。みんなで考えた提案を発表する代表として、私が選ばれたので、しっかり発表しなくちゃと思いました。



当日、議場には、市長さんたちやぼう聴する方々がおられ、「いよいよ本番」という緊張感を持ちました。大きな声で堂々と発表することを心掛け、精一杯発表できました。私の発表に、産業部次長さんがていねいに答えてくださいました。また、テレビにも取り上げてもらいうれしかったです。彦根市の大事なことを決める議員さんのお仕事や、議会の仕組みが少し分かったように思います。



今回、子ども議員をしたことは大変貴重な体験でした。ありがとうございました。

私は、子ども議会で「各小学校にキャラクターを！」という提案をさせていただきました。とても大きな議場で、しっかりと提案できると緊張しました。しかし、リハーサルをていねいにさせていただいたおかげで、落ち着いて提案することができました。



そして、とてもうれしかったことは、教育長さんが、とても笑顔で私の提案にくわしく答えてくださったことです。教育長さんが、「とても良いアイデアですね」と言われた言葉がうれしくて、心に残っています。



今、城南小学校では、児童会で全校にアイデアを募集し、キャラクターを作ろうという活動を行っています。

これからも、良いアイデアをどんどん出して、みんなに提案できるといいなあとと思っています。ありがとうございました。

ぼくは子ども議会に出て、いい体験ができました。初めての体験なので、分からない事がたくさんあったけど、色々な関係者の方がいてねいに教えてくださいました。いざ本番、ブザーが鳴ってから心臓がバクバクし始めました。ぼくは第2グループの1番目でした。第1グループが終わり、休憩に入った瞬間、心臓が飛



び上がるくらいに緊張しました。しかし、大きな声で「議長 9番、平賀雅也」と言えました。少し緊張がほぐれて、落ち着いて質問する事が出来ました。質問には市役所の方がいてねいに答えてくれました。

このような貴重な体験ができて本当に子ども議会に出て良かったなと思いました。

ぼくが、この子ども議会で感じた事は、市議会がこんなふうに進んでいくんだという事です。ぼくが思っていたよりも細かく進行の仕方が決められていて、しっかりとやりこなせるのか心配でした。最初の見学の時、議場がものすごく広く、自分の提案をここで本当に言うのかと胸が高鳴りました。大きな声で分かりやすく発言できるように、しっかりと練習したから大丈夫だと自分に言い聞かせました。開始のブザーが鳴り、他のみんなの提案を聞いていると、とても興味の持てる発言をしていて、自分の提案がちっぽけに思えました。でも、ぼくの意見が認められ、提案



したとおり「ひこねっこの約束」のポスターを作ってくださいっていて驚きました。そして、自分の思いが伝わったという事が、とてもうれしく思えました。これからも、皆が幸せに暮らせるように、質問することや提案することの大切さを忘れずに生活していこうと思いました。

議席番号11 金城小学校 山瀬 もえか さん

子ども議会本番当日、私は質問するとき、すごく緊張していました。私は11番でしたが、1つ前の10番の方が質問している時から心臓がドキドキしていました。

私の質問した「災害」の事について、自分たちでできることであったり、これからの対策についてなど、色々とためになることが多かったです。



他の人の質問や提案を聞いていて、「授業の時のノートをタブレットにすることについて」や「各学校にマスコットキャラクターを作ってイベントをすることについて」など、みんな色々な考えを持っているんだなと思いました。「子ども議会」に出席することは、めったにない機会だったので良かったです。スタッフの皆さん、お世話になりました。



議席番号12 稲枝東小学校 村木 新世 さん

私は、子ども議会が何なのか分からずとても不安でなりませんでした。そして、いざ議場に入ってみると、すごく大きく、ますます不安が増してきてとても緊張していました。本番では、他の皆さんが上手くやっていたので、どんどん緊張しました。自分の少し前の人くらいからすごくドキドキしました。



ですが、自分の名前が呼ばれた時、私はかなり大きな声で返事をしていました。そして、第2演壇まで行って原稿を読みました。答弁は市長からで、こちらを見ながら答弁してくださり、とても分かりやすかったです。



でも、ぼくが何よりも子ども議会で良かったと思ったのは、市役所へ行き、議場で質問の練習をして、市役所の中を紹介してもらい、原稿を読んで、答弁をしてもらうという、他の人にはできない経験をやらせていただいた事です。答弁も本当にていねいだったので、あの議場で議会をやらせていただいて本当にありがとうございました。

私は、最初緊張していなかったけど、自分の番が回ってきたとき、とても緊張しました。自分の番が回ってくるまで、みんなの発表を聞いていて、みんなとても上手だなあと思いました。私は、上手に読めなかったけど、最後まで読むことができたので良かったです。質問に答えてくれた方はとてもいねいに答えてくれたのでうれしかったです。



私は、子ども議会に参加して、とても良かったです。それは、いつもなかなか入る事ができないし、私たちが提案などあまりできないからです。本当にとても貴重な体験ができました。このことを忘れないようにしたいです。ありがとうございました。

私が子ども議会に出て思ったことは、子ども議会で意外に緊張しなかったことです。リハーサルがあって、しっかり練習したからです。議場で練習したので少し緊張したけれど、本番までに家でも練習しました。



1週間後は子ども議会本番でした。入った時は緊張したけど、たくさんの人の質問を聞いている

と緊張がほぐれました。私の出番は14番目でした。やっと出番がやってきて、前に出て発表する時、行く途中は「うまくいくかな」と思ったけれど、間違えず落ち着いてゆっくり言えました。その後に市役所の方が答えてくださって、私の出番は終わりました。私は、「1年中使えるビーチをびわ湖に作って、観光客を増やしてほしい。」と質問しました。市役所の方の答えを聞いて、まず募金から始めたいと思いました。



子ども議会は大人になるためのいい経験だと思ったし、自分のためになることが分かりました。出させていただいてありがとうございました。

私は、とても心に残る体験をさせてもらいました。リハーサルで議長の抽選をする時など、すごく緊張とワクワク感がありました。議長になった時、すごく楽しみな反面、不安もありました。なので、毎日一生懸命練習をしていくうちに、少しずつ慣れていきました。



そして、子ども議会当日、うまく言えるか不安がいっぱいだったけれど、自分が質問する時には、落ち着いてすることができました。高架下のところを直すのは無理だということでしたが、JRや近江鉄道に吹雪みたいな状態になってしまう事を伝えてもらえるというすごくいいいな答弁がかえってきてうれしかったです。



議長をした時は、質問に共感できることなどが、中立な立場で聞くことができ、ハッキリ言う事ができました。

市役所の方の答弁を聞いていて、すごくいいいなで本当の議会を見たいと思いました。将来の自分にとってすごく良い経験になりました。ありがとうございました。

「子ども議員大募集！」このチラシを見た時、ぜひ出たいという気持ちが高まり、参加することになりました。私は幼い頃から近くに住み、親しんできた彦根城を高齢者や障がい者に優しい城にすることを提案しました。



いよいよ本番の時、議場には市役所の皆さんが並んでおられ、傍聴席にもたくさんの方が来ておられたので、楽しみと緊張が入り混じりました。発表では、「伝える」ことを

心掛け、前を向いて堂々と、そして第一に大好きな彦根城をより良くして欲しいという熱い気持ちで発表しました。しかし、文化財部長さんから「法律の関係上難しい」との返答を聞いて、とても残念でした。ぜひ、ふるさとの宝・彦根城をより立派にするため法整備などの働きかけや工夫をお願いします。



今回の経験は一生に一度しかないような貴重な機会となりました。この機会を作ってくださった市の関係者の皆さん、本当にありがとうございました。

ぼくは、この子ども議会に参加して、とても貴重な体験をすることができました。

議場に入る時、礼をすることに始まり、議会が開会する時や、質問する時の議長とのやり取りなど、本物の議会と同じ雰囲気を感じる事ができました。

自分の質問する順番が来たときは、緊張したけれど、「議長 17番、堀部克美」と言って、第2演壇で「ひこにゃんをもっとテレビに出演させて、アピールしてはどうか」ということについて質問しました。これについて、産業部次長さんは、「出演する番組を選びながら、積極的に出演させていくように考えていきます」といった内容でいいに答えてくださったので、とてもうれしかったです。



議会は、他人事ではなく、ぼくたちの身近な事を考えたり、検討したりする場所であることが分かったので、関心を持つことが大事だと思いました。

「子ども議会」当日、議場へ行ったときは、まだ、緊張していませんでした。

しかし、私の番が近づくとつれて、とても緊張しました。

ついに、私が発言する番がきました。家で何度も読み、6年生の前でも話し、会場でも、何度も何度も練習した結果、大きな声でしっかりと、自分の意見を述べることができました。私が提案したことを、答弁してくださる人が彦根市を一番守ってくださっている市長さんでした。とても分かりやすく、そして具体的に教えてくださいました。



3学期には、「政治」や「税金」などの勉強をするので、この「子ども議会」のことと重ねながら、学習に取り組んでいきたいと思います。

今日は、本当に貴重な体験ができて良かったと思います。子ども議会に出られたことに感謝し、今後の生活にいかし、何事にも取り組みたいと思います。ありがとうございました。

ぼくが子ども議会で思ったことは、大人の皆さんが、ぼくたちの質問に真剣に答えてくださったことです。

その理由は、質問に対して一つひとつ、ていねいに答えてくださったからです。少し難しい言葉もありましたが、ぼくは一生懸命理解しようと思いました。

ぼくの提案は、クラスのみんなで考えたものでした。みんなの提案を一人一人出し合って、一つのものを作りました。そんなクラスの話も子ども議会に向けてのいい時間でした。



サイクリングロードの事が採用されればとてもうれしいです。サイクリングロードの提案がもし採用されたら、自転車でそのサイクリングロードを走りたいです。その時は、子ども議会に見に来てくれた家族や友達と行きたいです。

ぼくにとって子ども議会は、とても素晴らしい経験になりました。

子ども議会を終え、議会で他の学校の代表の方の質問や提案がしっかりしていると思いました。例えば、亀山小学校の赤田理歩さんの質問で、ゆるキャラ「なしニャン」の提案は、ちゃんとデザインを考えて、絵を描いてきたりする所や、他にも提案に関する資料を自分で持ってきて提示する人もいて、しっかりしているな



と思います。また、機会があれば私も資料等を使って発表したいです。

本番当日は、何とか質問が上手くできて良かったです。教育長も私の質問に誠実に答えてくれて良かったです。とても納得できる回答でした。

とても良い経験になりました。ありがとうございました。

子ども議会について先生から説明があり、とても興味がわきました。その場で立候補しましたが、代表者は一人だけだと聞いてあきらめていました。数日後、先生から選ばれたと言われ、驚きと同時に責任重大だと思いました。

私は、「歩道の除雪について」提案しました。以前から何とかして欲しいと思っていたことです。しかし、いざ文章をまとめようと思っても上手くいかず、何度も何度も書き直しをしました。自分の主張を分かりやすくまとめていくことの難しさ、文を推敲していくことの大切さも分かり、とても勉強になりました。



一生に一度、選ばれた人しか行けない子ども議会に、河瀬小学校の代表として行く事ができて誇りに思います。今後はこの体験を学習に活かしていきたいと思います。私に協力してくれた家族、関わってくださった皆様、本当にありがとうございました。

私は、子ども議会についてよく知らなかったもので、出ると決まった時は全然緊張していませんでした。でも、市役所に行き、第3委員会室に入ったら、あまりに本格的だったのでドキマギしました。

本番当日、私の出番は最後の方だったので、まず、他の学校の発表を聞きました。その中で、それぞれの小学校にキャラクターを作って、お祭りを開くという意見があり、とてもいいなと思いました。そのお祭りは、きっと楽しいし、平田小学校のキャラクターを、ぜひ考えてみたいと思いました。



そして、いよいよ自分の発表の番になりました。少し早口になったけど、しっかり意見が言えたので、席に戻った時はホッとしました。

今回、参加したことで、こうして本当の議会で彦根を良くする話が行われているんだと分かりました。また、子ども議会で私たちの意見を聞いてくださるのでうれしかったです。貴重な経験をありがとうございました。

ぼくは、初めて議場に行きました。すごく楽しかったです。企画振興部長さんがすごくいいに教えてくださいましてとてもよく分かりました。市長さんや教育長さんなど、多くの方がおられたのですごく緊張しました。



ぼくの意見発表は、最後のグループの中でも最後の方だったので、ずっと緊張していて大変でした。名前を呼ばれて立った時は、あまり覚えていません。緊張はピークだったと思います。でも、一生に一回の機会かもしれないので、自分の全部を出し切ろうと、大きな声でゆっくり言おうと思いました。危ない道は工事をしていただくことが分かりました。スーパーを建ててもらふ事は難しいという事が分かりましたが、何とか実現して、鳥居本の人口が増えたらいいなと思いました。心臓がすごくドキドキした時間でしたが、すごくいい勉強になりました。



この子ども議会はすごく思い出になるもので、いい経験になりました。私のお父さんは議員なので小さい時に何回か見ていて、1回でいいから質問をしてみたい、1回でいいから議長席に座って議長をしてみたいなどの思いがあり、子ども議会に出ようと思いました。議長を決めるくじ引きでは、とても緊張しました。引いてみた時に「議長1、24番」と書いてあり、議長になれた！と、とてもうれしかったです。議長として1番最初に話すのと、質問を1番最後にするという事で緊張しました。リハーサルで出した声小さく、本番でこれ以上大きい声を出せるか



心配でした。しかし、本番ではあまり緊張せず、大きい声が出せたと思います。



このような体験は、めったにできないものです。なので、このような貴重な体験ができ、本当にうれしいです。これからも彦根がより良い場所になるように、何か私たちにできることで頑張りたいと思います。



第6回子ども議会の記録 彦根市議会へ行こう

平成26年（2014年）2月発行

彦根市議会
彦根市
彦根市教育委員会

〒522-8501 彦根市元町4番2号

編集：彦根市議会 議会開放推進委員会
彦根市教育委員会事務局学校教育課